

東広島市立向陽中学校 第 1 学年 外国語科学習指導案		
単元名	Lesson5 Our New Friend	NEW CROWN 1 (三省堂)
本単元で育成する資質・能力		豊かな表現力

- 1 実施日 平成 30 年 10 月 15 日 (月) 6 校時
- 2 学年・学級／場所 第 1 学年 1 組 (男子 19 人, 女子 19 人 計 38 人) / 少人数教室 2
- 3 単元の目標
 - ・ 詳しい情報を相手から引き出す質問をすることができる。(外国語表現の能力)
 - ・ 間違ふことを恐れず, 既習の表現を使って, 積極的に相手に質問する。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
 - ・ 疑問詞で始まる疑問文の構造を理解する。(言語や文化についての知識・理解)
 - ・ 人称代名詞の目的格(him/her/them)の用法を理解する。(言語や文化についての知識・理解)

4 本単元を指導するにあたって

(1) 単元観

本単元では, メイリンが学校で, 丘先生に見知らぬ男の子について尋ねる会話がある。そしてその見知らぬ男の子が転入生のラージと分かり, メイリンがラージに学校の先生の名前を教えたり, ラージがエマに持っている楽器をきっかけに, 部活のことについてやり取りを続ける場面が設定されている。言語材料としては, 人称代名詞の目的格 him, her, 及び them を扱う。さらに, 疑問詞 who, when, where で始まる疑問文を扱う。これらを活用することで, 一つの話題について, より詳しく相手に質問をすることができる。

このことから, 中学校学習指導要領 (平成 29 年告示) 解説外国語編「話すこと [やり取り]」のア「関心のある事柄について, 簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うこと」ができる力の育成を目指す。本校の「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標「話すこと [やり取り]」では, 「関心のある事柄について, 基本的な表現を用いて質問したり答えたりして, その場で自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。」力を養うために適した単元である。

(2) 生徒観

本学年の生徒たちは, 元気に挨拶をしたり英語の歌を歌ったり, 音読練習なども意欲的に行うことができる。本学級の生徒達もクラス全体で声を出す場面では, 元気に活発に英語を言うことができる。また, ペアやグループでの活動も協力してすることができる。以下の表は, 6 月後半と 9 月後半に実施した英語学習に関する意識調査による肯定的評価の割合を示したものである。

【第 1 学年 1 組】

	質 問 項 目	6 月	9 月
1	英語の勉強は好きです。	77.8%	82.3%
2	英語の授業はよく分かります。	77.8%	79.4%
3	英語の授業で学んだことを, ふだんの生活で使ったり, 学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	58.3%	64.7%
4	英語の授業では, 分からない単語や熟語や自分が使いたい単語や熟語は辞書を使って調べています。	61.1%	52.9%
5	英語の授業では相手から質問や依頼を聞くとき, 相手が何を求めているのかを注意して聞き, それに答えるようにしています。	75.0%	82.4%
6	英語の授業では自分の考えや気持ち, 事実などを英語で話しています。	66.7%	76.4%
7	外国の人と積極的にコミュニケーションをとりたいです。	63.9%	64.7%

8	英語で友達とやり取りすることは楽しいです。	86.1%	76.5%
---	-----------------------	-------	-------

以上の結果より、概ね肯定的に捉える生徒の割合は増えてきている。5の質問項目においては、生徒の意識が7.4%向上している。「習ったことを使うとより詳しいことを知ることができる。」「相手が何を尋ねているのかをよく聞くと、相手に何を答えてよいか分かるようになった。」と生徒は答えている。一方、8の質問項目においては、9.6%下がっている。「何を話してよいか分からない。」「どのように反応したらよいか分からない。」「言いたいことがあるがどのように言ったらよいか難しい。」と答える生徒もいた。生徒が興味を持って質問したり答えたりすることができる話題を工夫し、生徒が既習の表現を用いてお互いの思いや考えを伝え合う経験を数多くさせる必要がある。

(3) 指導観

本単元では、相手からより詳しい情報を求めて質問することができる力の育成を目指す。そこで、「友達のことをもっと詳しく知ろう」という言語活動を行う。その際、教科書の本文中の疑問詞を用いた疑問文の使い方に着目させ、言語活動を通して繰り返し使わせながら習得させていけるようスモールステップで活動を仕組む。一緒に学び合う仲間や先月赴任したALTのことを詳しく知るために、部活動（学校生活）や趣味（生徒自身が持つ興味や関心）等の生徒にとって身近な話題を取り上げる。単元のまとめとしてパフォーマンステストを予定している。そのために、以下のように指導をしていく。

- ・単元の最初に、単元末で実際にALTのことをよく知るために質問する場面を設定することにより、生徒の学習意欲を高めると共に、学習の見通しを持たせる。
- ・毎時間の帯活動で、ペアで既習のAre you～? Do you～? wh-疑問文を使って相手に質問する、またその質問に応じることを繰り返させ、伝え合うことの経験を積ませる。
- ・教科書本文から、会話の円滑交互な流れをつかませる。
- ・相手の関心のあることについて、when, whereなどを用いた疑問文で質問し、より詳しく相手のことを知る場面を設定する。

「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標 「話すこと [やり取り]」

本校の各学年学習到達目標	
3 学年	社会的な話題に関して、様々な既習の英語を用いて、事実や根拠を示しながら自分の考えや気持ち、またその理由などを伝え合うことができる。
2 学年	日常的な話題について、簡単な英語を用いて、事実を示しながらその場で自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。
1 学年	関心のある事柄について、基本的な表現を用いて質問したり答えたりして、その場で自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。

5 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての 知識・理解
間違えることを恐れず、既習の表現を使って、積極的に相手に質問をしている。	詳しい情報を相手から引き出す質問をすることができる。	/	①疑問詞で始まる疑問文の構造を理解している。 ②人称代名詞の目的格(him/her/them)の用法を理解している。

6 単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	先月赴任したALTや友達のことをよく知るために、詳しい情報を相手から引き出す質問をして、やり取りを展開することができる。
目指す発話例	<p><Aの発話を評価する。></p> <p>A: Hello. <u>What</u> is your hobby? B: I like soccer very much. I'm in the soccer team. A: <u>Where</u> do you play soccer? B: I play it in Saijo soccer stadium. A: Really? <u>When</u> do you practice? B: On Saturdays and Sundays. A: Oh, I see.</p>

7 小学校外国語を踏まえた指導の工夫

関連する言語材料

We Can! 1, 2	We Can! 1, 2 → 中学校	中学校
Unit 2 When is your birthday? It's November 6 th . Where is the treasure?	wh-疑問文に加えて一般動詞を扱った疑問文とその応答が加わる。	Lesson5 <u>When</u> do you play tennis? I play tennis on Sundays. <u>Where</u> do you play tennis? I play tennis at school.
Unit9 Who is your hero?	会話に目的格の代名詞が加わる。	Lesson5 Who's that man? I don't know <u>him</u> .

8 指導と評価の計画

次	学習内容	単元の 評価規準	評価方法と単元を貫く課題 (PT)に向けたステップ PT=パフォーマンステスト
<p>1</p> <p>課題設定</p>	<p>新しいALTや友達のことをもっく詳しく知りたい。相手のことを詳しく知るためには、どんな質問をしたらよいか。</p> <p>●相手のことを詳しく知るために、有効な質問を考える。 ・本単元で身に付ける技能や理解する内容を知る。</p>		<p>パフォーマンステスト について知る。 (内容と評価)</p>
<p>2</p> <p>情報の収集</p>	<p>●人について尋ねる方法を理解し、ペアで尋ねたり答えたりする。 ・教科書 P60 本文を通して、疑問詞 <u>who</u> の使い方を理解する。 ・教科書 P60 本文から、名前や職業、出身地を尋ねる時に使われる表現を探す。</p> <p>A: <u>Who is this man?</u> B: He's Neymar. A: <u>Where is he from?</u> B: He's from Brazil.</p>	エ①	<p>後日ペーパーテスト</p> <p>教科書の内容から会話に使える表現を確認をする。</p>
<p>3</p>	<p>●人称代名詞の目的格(him/her/them)を用いた文の構造を理解する。 ・教科書 P62 本文を読んで、人称代名詞の目的格を用いた文構造を理解する。</p> <p>A: Do you know <u>this man</u>? B: Yes, I do. A: Do you like <u>him</u>? B: Yes, I like him very much.</p>	エ②	<p>後日ペーパーテスト</p> <p>教科書の内容から会話に使える表現を確認をする。</p>
<p>4</p>	<p>●第3者(人)を話題に、ペアの相手にできるだけ多く質問する。 ・より多くの相手と会話をする。 ・相手に聞きたいことが伝わるよう、ジェスチャーを交えて、相手に質問をする。 ・自分が紹介したい人について、積極的にお互いに質問したり答えたりする。</p> <p>A: Do you know this man? B: No, I don't. <u>Who is he?</u> A: He is Mr. Maru. He is a baseball player. B: Oh, I see. Do you like <u>him</u>? A: Yes, I do. I like <u>him</u> very much. B: <u>Why?</u> A: He is very cool.</p>	ア	<p>活動観察</p> <p>疑問文やその応答の表現について、帯活動などで繰り返し練習する。</p>

5	<ul style="list-style-type: none"> ● 疑問詞を使った対話文から、やり取りの展開の仕方を知り、詳しく相手のことを尋ねる言い方を理解する。 ・ 疑問詞(when/where)と一般動詞のある疑問文の文構造を理解する。 ・ 教科書 P64 本文を通して、疑問詞の使い方や答え方を理解する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A: What sport do you play? B: I play baseball. A: <u>Where</u> do you play it? B: I play it at school. A: <u>When</u> do you play it? B: I play it after school.</p> </div>	エ①	後日ペーパーテスト <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> ペアでの会話の中で、 新出の疑問詞 when, where を使って 質問する。 </div>
6 <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; text-align: center; font-weight: bold;">整理・分析</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 様々な疑問詞を用いて、ペアの相手から詳しい情報を引き出すための会話の練習をする。 ・ より多くの相手と会話をする。 ・ 相手に聞きたいことが伝わるよう、ジェスチャーを交えて、相手に質問する。 ・ 相手が所属している部活動について、wh-疑問文を用いて、積極的に質問したり答えたりしようとしている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A: What is your club? B: I'm in the soccer club. A: <u>Where</u> do you play it? B: I play soccer at Undo-koen. A: <u>When</u> do you play it? B: I play it on Saturdays and Sundays. A: Oh, I see.</p> </div>	ア	活動観察 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> 既習のものを含め、疑問詞を用いて、相手にその場で質問したり、答えたりする。 </div>
7 <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; text-align: center; font-weight: bold;">実行</div> 本時	<ul style="list-style-type: none"> ● 1つの話題について、ペアの相手から詳しい情報を引き出しながら会話する。 ・ 相手の趣味や習い事などの詳しい内容を引き出すために、wh-疑問文が有効であることに気づき、wh-疑問文を使うことができる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A: Hello. <u>What</u> is your hobby? B: I like soccer very much. I'm in the soccer team. A: <u>Where</u> do you play soccer? B: I play it in Saijo soccer stadium. A: Really? <u>When</u> do you practice? B: On Saturdays and Sundays. A: Oh, I see.</p> </div>	イ	後日パフォーマンステスト <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> ペアでの会話を通し、質問の仕方を再確認する。 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> 新たな話題で、豊富にやり取りをする。 </div>
後日 <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; text-align: center; font-weight: bold;">振り返り</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● より詳しい情報を ALT から引き出す質問をすることができる。 ・ パフォーマンステストの実施 <div style="background-color: black; color: white; text-align: center; padding: 5px; margin-top: 10px;"> まとめ・創造・表現 </div>	イ	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> PT ALTとのインタビューテスト </div>

9 本時の目標

より詳しい情報を相手から引き出す質問をすることができる。(外国語表現の能力)

10 本時の指導計画 (全 7/7 時間)

	学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準 [観点] (評価方法)
導入	<p>1 始めの挨拶 (day, date, weather, time) Warm-up ○song</p> <p>2 既習事項の復習 ○べらべら英語N o 4 ○質問練習 ○Small Talk in pair</p>	<p>◇元気よくあいさつをして英語の学習の雰囲気を作る。 ◆クラスみんなに尋ねる質問について英語での言い方を事前に確認しておく。</p> <p>◇質問とその答え方に慣れる。 ◇会話を展開する質問を言わせる。 ◇疑問詞とその意味を見えるところに掲示する。 ◇Small Talk のやり方を確認してスタートする。</p>	
	課題 相手のことをより詳しく知るためには、どんな質問をしたらよいか。		
	3 本時のめあて確認	Today's Goal 相手のことをよく知るために、質問しよう。	
展開	<p>4 趣味や習い事等についてペアで話す中で、詳しい情報を相手から引き出す。</p> <p>5 モデル発表</p> <p>6 教室内で相手を見付け、相手から詳しい情報を引き出す。</p>	<p>◇何度も口頭練習をして言い方に慣れさせる。 ◆べらべら英語のN o. 4を持たせる。</p> <p>◇活動中に全体の見本となるペアを指名し、自分たちのやり取りとの違いに気付かせる。 ・相手が言うことを聞いて、相手が言ったことを繰り返している。 ・相手のことを詳しく知るために相手が答えた内容を聞き取り理解し、そのことに関する質問ができています。</p> <p>◇時間を設定して、意欲的に取り組めるようにさせる。</p>	<p>より詳しい情報を相手から引き出す質問をすることができる。 [外国語表現の能力] (後日パフォーマンステスト)</p>
まとめ	<p>7 本時の振り返りとまとめ 本時の課題に対するまとめを発表する。</p> <p>8 終わりの挨拶</p>	<p>◇Today's Goal を振り返って、うまくいったこと・うまくいかなかったことをクラス全体で共有させる。 ◇パフォーマンステストに向けて意欲を持たせる。 ◇英語系の号令に合わせて元気よく挨拶をさせる。</p>	

A: Hello. What is your hobby?
B: I like soccer very much. I'm in the soccer team.
A: Where do you play soccer?
B: I play it in Saijo soccer stadium.
A: Really? When do you practice?
B: On Saturdays and Sundays.
A: Oh, I see.

1 1 板書計画

<p>単元の目標 より詳しい情報を相手から引き出す質問をすることができる。</p> <p>Today's goal</p> <p>Sunny Monday October fifteenth</p> <p>Today's summary</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 相手のことをよく知るために、質問しよう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 課題 相手のことを詳しく知るためには、どんな質問をしたらよいか。 </div>	<p>When do you play soccer? I play it on Saturdays and Sundays.</p> <p>Where do you play soccer? I play it at Saijo soccer stadium.</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl;">疑問詞</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl;">単元の流れ</div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 0 auto; width: 80%;"> 相手の話す内容に関する質問をする。 疑問詞 (where when what+名詞,who,how many ~?) を使って具体的に質問する。 相手の話す内容に相づちを打つ。 </div>				

1 2 パフォーマンステスト評価基準

課題	ALT のことをよく知るために、ALT が興味のあることや好きなスポーツ等、詳しい情報を引き出す質問をし、やり取りを展開する。
評価の観点	外国語表現の能力
A	相手から詳しい情報を引き出すことができる。 既習の疑問詞 (when,where,what+名詞,who,how many ~?) を用いて、質問することができる。) <p>A: Hello. What is your hobby? B: I like sports. A: Oh,I see. <u>What sports</u> do you like? B: I like soccer very much. I'm in the soccer team. A: <u>Who</u> is your favorite soccer player? B: I like Kagawa. A: Really? <u>Where</u> do you play soccer? B: I play it in Saijo soccer stadium. A: Oh, I see. <u>When</u> do you play soccer? B: I play soccer on Saturdays and Sundays. A: Oh, really. You practice soccer hard.</p>
B	相手から詳しい情報を引き出すことができる。(when,where を用いて、質問することができる。) <p>A: Hello. What is your hobby? B: I like soccer very much. I'm in the soccer team. A: <u>Where</u> do you play soccer? B: I play it in Saijo soccer stadium. A: Really? <u>When</u> do you practice? B: On Saturdays and Sundays. A:Oh,I see.</p>
C	when か where のどちらも、用いて質問することができていない。

